

Soar



ラ・セゾン
2024
AW
-Hair Creation-

Soar

01 名称 Soar ソア

Soarとは英語で「舞い上がる」「希望が高まる」などの意味で、夢に向かって高く舞い上がる若者たちをイメージ。

02 対象

自分自身のアイデンティティを持ち、自分に似合うファッションを楽しむ、お洒落に興味のある高校生以上の若者たち。

03 提案の主旨

若年層の理容へのイメージアップと将来の理容師後継者を増やすこと。

04 ヘアスタイルの特徴

- ① パーソナルファッションを主軸とした若年層に好まれるヘアデザイン。
- ② スパイラルパーマを取り入れた動きのあるウェーブヘアスタイル。
- ③ パーマの動きを活かし、パーソナルデザインを可能にするヘアカラー。
- ④ 秋冬と春夏の2つのヘアデザイン



ラ・セゾン2024 AW

Soar イメージ動画

<https://youtu.be/6VP2qh7jkdE>

1 簡単なQRコードの読み取り方

最近のスマートフォンやタブレットでは、カメラを起動しQRコードにかざすだけで自動的に読み取れます。

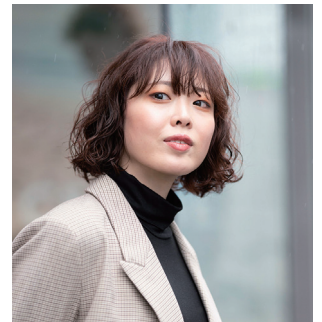
2 アプリをダウンロード

カメラで読み取れないときは、QRコードを読み取るアプリをインストールしましょう。機種に応じてPlayストアまたはAppストアにて「QRコードリーダー」と入力し検索→候補の中からお好みのアプリを選んでください。

3 QRコードを読み取る

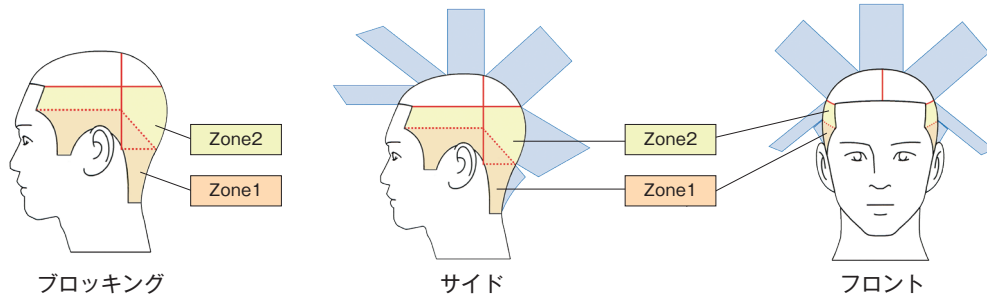
QRコードを読み取る時、レンズのピントは寄せたり引いたりして調整し、しっかり合わせてください。





Men's Style

ラ・セゾン2024 AW Men's
Soar 技術プロセス動画
<https://youtu.be/RocTFYILDIY>



プロッキング



1
トップをセンターで左右に分けます。耳後部から直上にサイドラインをとります。サイドラインの1/2とフロントコーナーを床平なラインで結びます。



2
クラウンはホースシューパートでプロッキングします。ボトムエリアのプロッキングは、サイドの1/2の高さからフェイスラインへ向けて床平行にプロッキングします。



3
バックのプロッキングです。サイドの1/2とバックセクターラインの1/2を結びプロッキングします。

ボトムエリア Zone1のカット



1
Zone 1をカットします。サイドからバックにかけて45度のバイアスで刈り上げていきます。



2
ネープはアールをつけて刈り上げることで若者らしい雰囲気を出すことができます。



1
Zone 2のサイドをカットします。横スライスをとり45度ダウンステムに引き出し、耳半分の長さでスクエア状にポイントカットします。ガイドに合わせ2パネル目も同様にカットします。

Zone2(バック)のカット



1
Zone 2のバックをカットします。左右とセンターの3つのセクションに分けます。



2
センターは横スライスをとり、45度ダウンステムで引き出し、ネープ1/3の長さにポイントカットします。ガイドに合わせ同様にカットしていきます。



3
左側のセクションは45度バイアススライスをとり、サイドとセンターをガイドにラウンド状に引き出し、ポイントカットしていきます。右側も同様です。

トップエリアのカット



1 クラウンを左右とセンターに分けます。センターを床平行に引き出しボトムをガイドにカットします。



2 左側のセクションに横スライスをとり、センターとボトムをガイドにポイントカットします。



3 サイドに横スライスをとり、床平行に引き出し、ボトムとクラウンをガイドにポイントカットしていきます。右側も同様です。



4 クラウンをカットします。縦スライスをとり、45度アップステムに引き出し、ボトムをガイドにポイントカットします。



5 放射状に引き出し同様にカットしていきます。



6 センターに2cmの幅をとり、クラウンをガイドにセンターにガイドを作ります。垂直に引き上げポイントカットします。



7 フロントにガイドを作ります。フロントは67.5度に引き出してガイドを作ります。



8 トップセンターのガイドに合わせて、センターをポイントカットします。



9 コーナーを45度アップステムに引き出し、センターをガイドにポイントカットしていきます。

フロントのカット



1 フロントはサイドからつながるようにポイントカットしていきます。



2 目と鼻先の間をガイドにポイントカットしていきます。

セカンダリーシェーブ(質感・細部表現)



セカンダリーシェーブをおこないます。セニングシザーを使用してウェット状態で毛量調整をおこないます。



サイド・バックは縦スライスでカットラインに合わせて引き出し、毛量調整をおこないます。



トップとクラウンは、オン・ザ・ベースに引き出し、毛量調整をおこないます。



毛量をとりすぎるとツヤ感が損なわれるので注意しましょう。



質感と細部表現はドライカットでおこなうため全体を乾かします。



躍動感ある動きを出すため、モデレート(毛先2/3)の深さまでポイントカットを入れることが重要です。

パーマ



フォームタイプのパーマ液、1剤を塗布します。ウェーブを作りたい部分に薬剤をしっかりなじませます。



バック下段は、ダウンステムで平巻きします。



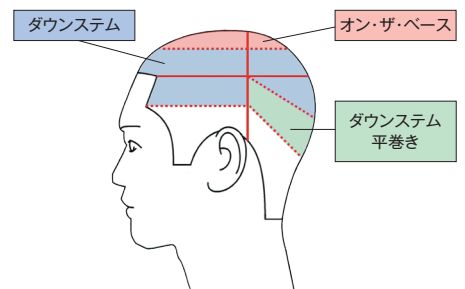
サイド、バック上段・トップエリア下段は、それぞれダウンステムでスパイラル巻きしていきます。毛先までしっかりと巻き込むようにしましょう。



トップエリア上段はオン・ザ・ベースにスパイラル巻きしていきます。



スパイラル巻きは、らせん状に巻くことで立体感やハネ感が加わり、ボリュームが出るのが特徴です。



ワインディング(ステム角度)

カラー



1
ブリーチ剤を使用し、ハイライトを入れていきます。ハイライトとは、髪全体のベースカラーよりも明るい色味を部分的に入れることです。暗めな髪にハイライトを入れることで、ヘアスタイル全体の動きや立体感が増します。



2
ハイライトを入れる位置と本数はパーソナルデザインにておこないます。



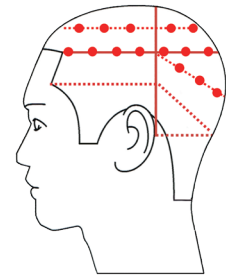
3
ハイライト完成です。



4
ダブルカラーで色味を入れていきます。ダブルカラーとは、2段階で行うカラーリングです。毛髪をブリーチ剤で脱色後、別のヘアカラー剤で色を入れていく工程のことです。



5
ブリーチをすることで髪のトーンが明るくなり、しっかりとした発色と透明感がつくれるのが特徴です。



カラー（ハイライト）

スタイリング



1
ウェーブ感を損なわないよう、弱風にてドライします。



2
ウェーブ感とツヤ感を与えるためにオイル系のスタイリング剤を3プッシュ程度手にとり、スパイラルパーマを活かすように揉み込みます。



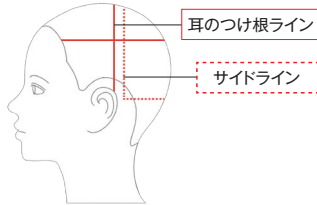
3
ウェーブのニュアンスを整えてスタイリング完成です。

仕上がり

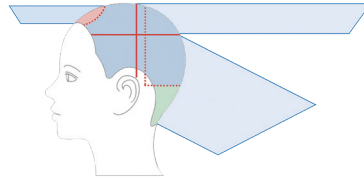


Ladies's Style

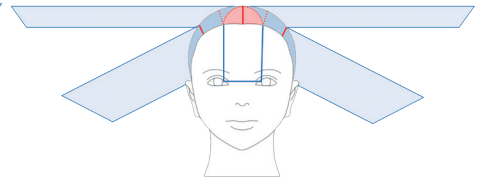
ラ・セゾン2024 AW Ladies
Soar 技術プロセス動画
<https://youtu.be/Q0uLGa7qknc>



ブロッキング



サイド



フロント

ブロッキング



1 トップをセンターで左右に分けます。



2 耳のつけ根から直上にラインをとります。耳のつけ根ラインの1/2とフロントコーナーを床平行なラインで結びます。



3 クラウンはホースシューパートでブロッキングします。ボトムエリアのバックセンターラインの1/2から耳のつけ根へ向けてブロッキングします。

ネープのカット



1 15度のバイアススライスを左右にとります。スライズラインに合わせて、首下の長さにオン・ザ・スキンでガイドをカットします。



2 スクエアにシェーブしガイドに合わせて、オン・ザ・スキンでカットします。3パネルまで同様におこないます。



3 パネルほど進んだらおさまりを良くするために、チェックカットをおこないます。コームの歯を寝かししながらサイドシェーブし、内側の角のみをカットします。

バックのカット



1 15度バイアススライスを左右にとります。パネルは常にスクエアにシェーブし、15度スライズの延長線上でガイドに合わせてポイントカットします。上部へ近づくときスライスのとり方が変わります。



2 センターライン上と耳のつけ根につながるようにバイアススライスをとります。パネルは常にスクエアにシェーブし、ガイドに合わせてポイントカットしていきます。立ち位置と身体の移動の仕方に注意しましょう。



3 パネルはスクエアにシェーブすることで美しいフォルムになります。スクエアから外れて内側や外側にシェーブしないように注意しましょう。

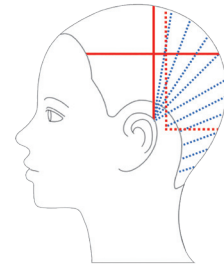
クラウンのカット



1 耳のつけ根に向かってスライスするので、スライスラインは徐々に縦ラインに近づいていきます。



2 トップまで同様にカットしていき、バックの完成です。



ネーブ・バック・クラウンのスライスライン

サイドのカット



1 横スライスを取り、真下にスクエアシェーブしてバックをガイドにカットしていきます。この時、内側や外側にブレないように注意しましょう。



2 2パネル目、3パネル目も同様にカットしていきます。



3 3パネルほど進んだら、おさまりを良くするためにチェックカットをおこないます。コームの歯を寝かしながらフォワード側にサイドシェーブし、内側の角のみカットします。

トップ・フロントのカット



1 横スライスを取り、真下にスクエアシェーブして、ボトムをガイドにポイントカットします。



2 センターラインまで同様にカットしていきます。逆サイドも同様にカットします。



3 フォーリングポイントから、センターとコーナーの1/2へ向けて三角形にブロッキングします。



4 目と鼻の間くらいの長さでポイントカットします。



5 フェイスライン側が長くなるように考慮してポイントカットします。

Soar

セカンダリーシェーブ(質感・細部表現)



1 セカンダリーシェーブをおこないます。セニングシザーを使用してウェット状態で毛量調整をおこないます。



2 ボトムエリアは縦スライスをとり、カットラインに合わせて、モデレート(毛先2/3)の深さから毛量調整をします。



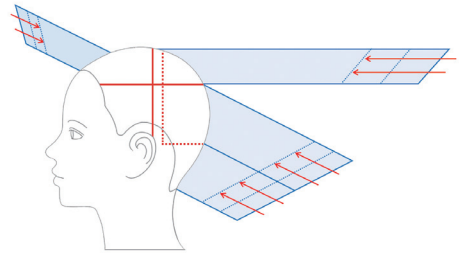
3 トップエリアは適宜、ツヤ感を損なわないよう、毛先を中心にしておこないます。毛量を取りすぎるとツヤ感が損なわれるので注意しましょう。



4 全体を乾かした状態で、質感と細部表現をドライカットでおこないます。



5 躍動感ある動きを出すため、モデレート(毛先2/3)の深さまでポイントカットを入れることが重要です。



セカンダリーシェーブ(質感・細部表現)

パーマ



1 ネーブは2段でダウンステムで平巻きしていきます。



2 バック・サイドは、フォワード・リバースの順で交互にスパイラル巻きしていきます。クラウンは、リバース・フォワードの順で交互にスパイラル巻きしていきます。



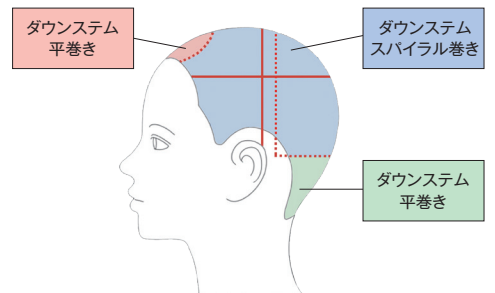
3 トップは、フェイスラインからリバース・フォワードの順で交互にスパイラル巻きしていきます。毛先までしっかりと巻き込むようにしましょう。



4 フロントは、ダウンステムで平巻きします。



5 スパイラル巻きは、らせん状に巻くことで立体感やハネ感が加わり、ボリュームが出るのが特徴です。



ワインディング(巻き方)

カラー



1 プリーチ剤を使用し、全体のトーンを明るくしていきます。



2 全体の動きや立体感を増すために、ローライトを入れます。



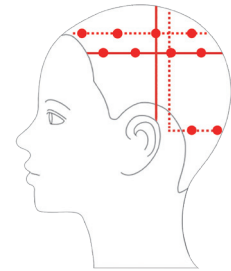
3 ローライトの入れる位置や本数は、パーソナルデザインにておこないます。



4 ローライトを入れた後、ダブルカラーで色味を入れていきます。ダブルカラーとは、2段階でおこなうカラーリングです。毛髪をブリーチ剤で脱色後、別のヘアカラー剤で色を入れていく工程のことです。



5 ブリーチをすることで髪の毛のトーンが明るくなり、しっかりとした発色と透明感がつくられるのが特徴です。



カラー（ローライト）

スタイリング



1 スタイリングフォームを手にとり、全体になじませていきます。



2 ウェーブ感を損なわないように弱風にてドライします。



3 ウェーブ感とツヤ感を与えるために、バーム状のスタイリング剤を手にとり、スパイラルパーマを活かすように揉み込みます。



4 ウェーブのニュアンスを整えてスタイリング完成です。

仕上がり



Soar

ラ・セゾン2024 AW
-Hair Creation-

